



学園通信

練馬区立大泉学園中学校

令和2年1月29日発行 校長 晴佐久和彦

地球に生きる個人として

年が明け3学期が始まりましたが、よく言われるように、1月はあっという間に過ぎていった感があります。特に学校は年度替わりを前にして、今年度の総括、次年度の準備と取り組むことが多くあるので、一層時間の流れの速さを感じるのかも知れません。

さて、1月は例年になく全国的に暖冬傾向でした。そうした中、冬野菜が育ちすぎて需給バランスが崩れ、農家の方が苦慮されたり、雪不足でスキー場の運営が困難になるなど、様々な部分で影響を受けている現状がニュースで伝えられています。そして、国外に目を向ければ、高温・降水量不足が原因となつてのオーストラリア大規模森林火災、カナダ・インド北部では大雪といったように、いわゆる「異常気象」と言える現象が地球規模で広がっています。当然のことながらこの地球で暮らす私たち一人ひとりが無関心ではいられない状況となっています。

ちょうど3学期の始業式には、年頭にあたって地球温暖化を中心に環境問題についてお話ししました。その内容も含め、今号では改めてこうした課題について考えてみたいと思います。

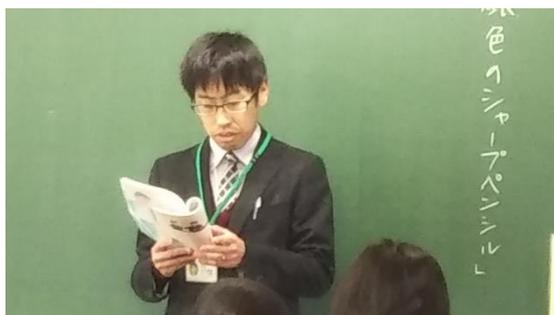
先月(12月)、スペインでCOP25という国際会議が開かれました。この会議は地球の気候変動について長期的な視点で討議するもので、その一つの目的として、各国が様々な知恵を出し合い、取組を進めることで、今後、地球全体の平均気温の上昇については約200年前のヨーロッパ産業革命前の気温と比較して2℃以下に抑えようという目標を立てています。会議においては目標の達成に向けてエネルギー問題で何が最も効果的な対応策なのか、守るべき数値目標はいくらか等、真剣に議論されていましたが、各国の立場・思惑がからまり、共通理解そして共通実践につながっていくのはなかなか難しかったようです。今後各国におけるよりよい方向性が出されるのを期待したいところですが、それだけに頼らず、一市民として個人レベルでの意識改革も重要ではないでしょうか。

私たちが個人としてできることは、ごくわずかかもしれませんが、しかし、多くの人が行動を起こし、それが継続されていけば、社会を変え、結果として気候変動といった地球規模の課題解決に向かっていくことも不可能ではありません。例えばエコバッグを利用しレジ袋の使用を減らす、節電の励行、資源の有効利用(3Rの徹底)など、個人の意識の変化はよりよい生き方への変化につながるような気がします。

関連して、現代社会では「持続可能な社会」「持続可能な開発」といった考え方が進んでいます。数年前の国連サミットでは「持続可能な開発目標」(SDGs)が17点挙げられ、この気候変動への対策、海や森の保護なども含まれています。そして、この目標の中には「質の高い教育をみんなに」という一項もあります。中学校としてより質の高い教育を追求していき、その中で、環境問題をはじめ様々な課題に取り組み、視野を広げ、社会の一員として力強く生きていくことが出来る。そうした学園中生を育てていくために、今年も1年着実に歩んでまいります。

道徳授業地区公開講座

1月11日の第2土曜日に、今年度の『道徳授業地区公開講座』を行いました。道徳授業地区公開講座は、平成10年度から行われています。道徳の授業を保護者や地域の方々に広く公開して、家庭・地域と連携して、道徳教育の在り方について、相互に理解を深め、道徳教育の充実を図ることを目的としています。今年度から中学校では道徳の教科化に伴い、通知表に道徳の評価を所見の形でお伝えしているようにしています。昨年度に引き続き2校時の道徳の授業の後、すぐに学年に分かれて意見交換会を実施しました。授業の参観は、30名弱の地域、保護者の方にご参観いただきました。意見交換会は少人数となりましたが「自分が道徳を習っていた内容はよく覚えていないが大切な内容を学習していると思った」「先生方はいろいろと考えて質問をしていました」などの声をいただきました。



今年度は各学年で主題を選び行いました。

1年：主題：「よりよく生きる喜び」 <内容項目 D- (22) >

資料名「銀色のシャープペンシル」中学校道徳1 (光村図書)

2年：主題：「相互理解、寛容」 <内容項目 B- (9) >

資料名「泣いた赤おに」出典：中学道徳2 きみがいちばんひかるとき

3年：主題：主題名 命の尊さ <内容項目 D- (19) >

資料名「命と向き合う」出典：中学道徳3 きみがいちばんひかるとき

練馬区中学校生徒作品展

1月11日(土)～15日(水)の期間で練馬区立美術館において美術科・技術科・家庭科から選ばれた作品が練馬区中学校生徒作品展に出品され展示が行われました。出品作品と生徒名をお知らせします。

○家庭科

・1年 ティッシュカバー

佐藤 将生君 五十嵐 葵さん 福島 愛実さん 前野 みなみさん

岩田 拓実君 大町 崇悟君 佐藤 健太郎君 河野 朱花さん

北 和真君 志藤 凜さん 高橋 佑月さん 高橋 明日美さん

谷 美徳さん 峰廣 ことみさん 金井 翔磨君 鴨井 愛果さん

齋藤 律希さん 早乙女 悠香さん



・2年 トートバッグ

片山 空乃助君 眞木 孝太君 寺村 雪乃さん 松崎 友菜さん
 鈴木 景祐君 大内 凜乃さん
 長谷 寧々さん 牧野 莉乃さん 内田 龍稀君 黒川 拓真君
 菊地 凜夏さん 永田 夏海さん 林 大登君
 山下 桂汰君 加藤 紗南さん



・3年 知育トイ

松井 廉君 金井 緋菜さん 長谷川 七海さん
 日名子 凜花さん 最上 実結さん 山口 陽向君
 五十嵐 すみれさん 伊藤 綾希さん 奥野 夏月さん
 澤多 志織さん 牧 みさきさん 佐藤 建徳君
 有賀 ほの香さん 中沢 双葉さん 黒川 優斗君
 小林 葉南さん 新留 美桜さん 高井 来実さん
 橋本 芽生さん 村上 結衣南さん 大川 真由さん
 羽鳥 栞菜さん 藤間 美咲さん 渡邊 暖花さん
 木村 璃空君 齋藤 里奈さん 辻本 明香里さん
 石井 環さん



○技術科 1年 木工作品

佐藤 勇徳君 関野 峻平君
 河野 朱花さん 加賀谷 俊介君
 大方 優彩さん 佐伯 朋哉君
 関口 瞳美さん 齋藤 千那理さん



○美術

・3年 立体的な平面構成

滝口 千尋さん 長谷川 七海さん 大川 真由さん 牧 みさきさん
 片山 菜子さん 萩原 朱音さん 雨海 伊吹君
 齋藤 里奈さん 橋本 芽生さん



・3年 連続模様

田中 仁一朗君 舟田 伊助君 吉本 千果さん
 進藤 沙羅さん 牧 みさきさん 鍵市 英佳さん
 濱村 恵里花さん 黒川 優斗君



・1年 スクラッチグラス

五十嵐 葵さん 萩谷 瑚音さん 松平 沙蘭さん 大町 崇悟君
 久持 悠人君 北見 絵菜さん 椎名 寧夢さん 兵頭 杏都さん
 阿部 日奏さん 石井 瑞姫さん 高橋 佳苗さん 谷口 美優さん



・2年 キューブパズル

逢坂 新太君 加藤 大智君

寺村 雪乃さん 山口 キラさん

上野 衿名さん 大内 凜乃さん

大野 彩良さん 田中 羚羽君

西宮 珠里さん 内田 龍稀君

牧野 莉乃さん 黒川 拓真君

三ツ木 那々葉さん 林 大登君

渡邊 結菜さん 五十嵐 優さん

玉井 瑠乃さん 永田 夏海さん

長谷川 綾乃さん 徳武 裕大君

村石 真鈴さん 山下 桂汰君 石塚 紗知さん 菊地 凜夏さん

鈴木 萌音さん 本橋 彩姫さん



小中学校連合書きぞめ展

1月25日(土)～27日(月)の期間で練馬区立美術館において練馬区立小中学校連合書きぞめ展の展示が行われました。校内書きぞめ展で選ばれた12名が学校の代表として出品されました。ご紹介します。

・1年生 「共生社会」「初春令月」

大島 千穂さん 長崎 彩乃さん 高橋 佳苗さん 藤田 遥さん

・2年生 「新しい時代」

山口 キラさん 大内 凜乃さん 永田 夏海さん 佐藤 志乃さん

・3年生 「令和の初夢」「伝統の継承」

大竹 咲さん 長谷川 七海さん 澤多 志織さん 橋本 芽生さん



健やかカレンダー

練馬区では「子どもたちを健やかに育てる運動」の一環と青少年の健全育成を目的として健やかカレンダーを募集しました。学園中からは6名の生徒が入選したので紹介します。学校行事の充実や季節を感じる作品ではのぼのとした気持ちになる作品でした。

牧野 莉乃さん 村石 真鈴さん 菅澤 暖木君

宮外 琉君 小沢 桃花さん 田中 和桜さん

